

# 結核予防法改正をふまえた結核管理システムの構築

分担事業者：高岡道雄（兵庫県尼崎市医務監兼保健所長）

分担協力者：阿彦忠之（山形県健康福祉部次長兼衛生研究所長）石本寛子（徳島保健所長）中川正（大阪市保健所長）伊地智昭浩（姫路市保健所長）熊谷仁人（兵庫県健康財団健診センター参事）下内昭（大阪市保健所医務監）新谷幸弘（尼崎市保健所保参事）加藤誠也（結核研究所副所長）前倉亮治（独立行政法人刀根山病院副院長）郷司純子（兵庫医科大学公衆衛生学助教授）

研究要旨：平成17年度から2カ年で、結核予防法の改正を踏まえ、結核対策の実態調査を17年度に行い、18年度には実態調査の結果を基に、予防接種法、結核治療の推進方策、結核に関する診査協議会の診査基準等に関する結核患者管理の手引きを作成し、保健所における結核対策の充実を図る。

## A 研究目的

保健所における結核対策の現状を全国調査し、この結果を踏まえて予防接種の推進、協議会の運営、定期外健診の進め方、DOTSの推進、結核情報の広報など具体的な手引きを作成し、結核管理システムの構築を図る。

## B 研究方法

### (1) 研究班会議の開催

分担協力者10名と分担研究班を構成し、分担班会議を開催し、事業を推進する。

### (2) アンケート調査

結核対策の手引き試案に関するアンケート調査を全国保健所に対し、実施する。

### (3) 実地試行

手引き試案の実地試行を行う。

### (4) 結核患者管理の手引き作成

昨年度、ワーキング部会を中心に作成した手引き試案を基に、手引きを作成する。

### (5) フォーラム開催

全国保健所に対し、手引きの普及を図るためフォーラムを開催する。

## C 中間結果

### (1) 研究班会議

第1回分担研究班会議を厚生労働省鈴木補佐出席のもと7月17日に東京で開催し、手引き試案及びアンケート調査票の検討を行った。

### (2) アンケート調査

手引き試案を9月中に作成し、10月中には全国都道府県会長保健所と特別区・指定都市・政令市の各部長保健所あてにアンケート調査を行う。

### (3) 実地試行

手引き試案を9月中に作成し、10月から2ヶ月間実地試行を分担研究者の保健所で行う。

### (4) 結核患者管理の手引き作成

アンケート調査結果及び実地試行結果を踏まえて手引きを作成する。

### (5) フォーラム開催

手引きの普及のため、全国保健所対象に結核対策フォーラムを1月27日(土)午後、神戸市内で行う予定である。

## D 結核患者管理の手引き試案

### 目次

はじめに

第1部 結核感染に関する基礎知識

第1章 結核対策の動向

第2章 保健所における結核対策

第2部 結核患者管理の進め方

第1章 結核患者の発生予防

1、予防接種の勧め方

2、予防接種の問題点

3、コッホ現象

第2章 結核患者の早期発見

1、定期健診の進め方

2、定期健診の課題

3、有症状者の早期発見

4、定期外健診の進め方

第3章 結核患者の管理

1、患者情報の把握

2、患者登録

3、結核患者等への保健指導

4、管理検診の進め方

5、登録除外について

6、コホート会議

第4章 結核患者の適正な治療

1、服薬支援

2、治療成績の評価

3、治療中断

第5章 結核の診査に関する協議会の進め方

1、協議会の実情

2、協議会の運用

3、患者の人権・プライバシー

4、緊急協議会の開催